

当院で新型コロナウイルス感染症と診断された小児科の患者さんまたはご家族の方へ
(日本小児科学会データベース登録に関する説明)

大和市立病院小児科では、当院で新型コロナウイルス感染症と診断された患者さんの診療情報（カルテ情報）を匿名化し個人が特定されない配慮を充分におこなった後、日本小児科学会に登録しています。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究へ協力を望まれない患者さんまたはご家族は、2021年3月31日までに「研究への不参加または参加の撤回要望書」を小児科外来に提出をお願いします。調査の対象となることに同意されない場合でも不利益はありません。

【研究課題名】 データベースを用いた国内発症 小児 Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) 症例の臨床経過に関する検討

【研究の目的】 小児 COVID-19 患者さんの臨床的特徴はまだ十分明らかになっていません。本試験は、日本国内で発症した小児 COVID-19 症例における患者背景、臨床経過、検査結果、重症度、治療内容、予後に関する情報を一箇所に集約して解析することを目的としています。

【対象となる方】 2020年1月1日から2021年3月31日までに大和市立病院小児科で新型コロナウイルス感染症と診断された20歳未満の小児科の患者さん。

【研究の方法】

- 1) 当院の研究責任者はあなた、またはあなたのご家族の COVID-19 に関連した情報を、匿名化した後に専用のデータベースへ入力します。
- 2) 日本小児科学会は収集されたデータベースを解析して、国内発症小児 COVID-19 症例の臨床経過を検討します。
- 3) 解析結果は、迅速にグラフ化などの可視化がなされ、日本小児科学会ホームページ等で公開されます。
- 4) 解析結果は、世界保健機関 (WHO) の国際共同データベースにも報告されます。

【個人情報の保護】 利用する情報から氏名や受診日等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【外部への資料・情報の提供】

個人情報を削除した COVID-19 に関連した診療情報を日本小児科学会へ電子登録します。試料の提供はありません。

また、氏名、生年月日、カルテ ID 等の患者さんを特定できるような個人情報は削除し、研究用の番号（識別番号）を付けて取り扱います。患者さんと識別番号を結びつけるものとして対応表と呼ばれるものを作成します。その対応表はパスワードを設定した電子ファイルで、大和市立病院のインターネットに接続できないコンピュータで保存します。

【研究参加に希望されないまたは参加の取り下げ】

小児科で新型コロナウイルス感染症と診断された方で、本研究に参加を希望されない、または参加の取り下げを希望される場合は、研究責任者にお申し出下さい。主たる研究機関においてデータ集計前であれば、データベースへの登録を中止・削除します。

【研究の実施体制】 一部後方視的研究を含む横断研究

【主たる研究機関】 日本小児科学会：岡田賢司、勝田友博

【研究責任者】 大和市立病院 小児科 栗生耕太（アオコウタ）

【お問い合わせ先】 神奈川県大和市深見西 8-3-6 TEL:046-260-0111 FAX:046-260-3366